

平成30年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄の子供の貧困対策に必要な経費			担当部局庁	沖縄振興局	作成責任者	
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	平成33年度	担当課室	総務課事業振興室	室長 重永 将志	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	子どもの貧困対策の推進に関する法律			関係する計画、通知等	子供の貧困対策に関する大綱(平成26年8月 閣議決定) 沖縄県子どもの貧困対策計画(平成28年3月 沖縄県) 沖縄振興基本方針(平成24年5月 内閣総理大臣決定) 沖縄振興計画(平成24年5月 沖縄県)		
主要政策・施策	沖縄振興、地方創生			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	全国に比べて特に深刻な沖縄の子供の貧困に関する状況に緊急に対応するため、沖縄の実情を踏まえた事業をモデル的・集中的に実施することにより、貧困家庭の子供の福祉の増進に取り組むこととする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	子供の貧困に関する各地域の現状を把握し、学校や学習支援施設、居場所づくりを行うNPO等の関係機関との情報共有や、子供を支援につなげるための調整を行う子供の貧困対策支援員の配置や、地域の実情に応じて、食事の提供や共同での調理、生活指導、学習支援を行うとともに、キャリア形成等の支援を行う子供の居場所の運営支援を行う。(補助率10/10)						
実施方法	補助						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求
		補正予算	-	1,000	1,102	1,202	1,309
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
		計	0	1,000	1,102	1,202	1,309
	執行額	0	701	943			
	執行率 (%)	-	70%	86%			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	-	70%	86%				
平成30・31年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	30年度当初予算	31年度要求	主な増減理由			
	沖縄子供の貧困緊急対策 事業費補助金	1,202	1,309				
	計	1,202	1,309				

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明				
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	日中にとどまらず夜間も子供の居場所がない、貧困家庭の親が経済的自立をするための雇用の場が少ない等、特に深刻な沖縄の子供の貧困対策のニーズを反映している。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	全国に比べて特に深刻な状況に緊急に対応する必要がある沖縄の子供の貧困問題は、子供たちの将来だけでなく、社会的損失につながるのと考えから、その対策は国が先導して実施すべきである。よって、モデル的な措置として補助率を10/10としている。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	子供の貧困対策支援員の配置、子供の居場所の運営支援等、子供達を貧困から救い、夢や希望を持ってもらうことは、将来を担う人材を育成する観点から優先度が高い。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に手続きを行っており、支出先の選定は妥当である。				
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有					
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有					
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	適正な執行を行い、単位当たりのコスト削減に努めることとする。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律等の法令及び交付要綱に基づき、適切に交付手続きを行っており、資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっている。				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	子供の貧困対策支援員の配置、子供の居場所の運営支援等、本事業の実施に必要な経費のみを補助対象としている。				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-				
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-					
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	補助金適正化法に基づき、事業の目的や効果等、内容の審査を行い、交付決定をしている。					
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	引き続き事業を行い、成果目標に近づくための支援を行っている。				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	支援員、子供の居場所等は着実に配置、開所されている。				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-				
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	類似の事業を厚生労働省で計上しているが、沖縄子供の貧困緊急対策事業においては、支援員を配置するとともに、居場所については、地域の実情に応じて深夜まで開所する場合も支援の対象とするなど、厚生労働省との事業内容とは異なっており、適切な役割分担を行っている。				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所管府省名</th> <th>事業番号</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>厚生労働省</td> <td>0679</td> <td>生活困窮者就労準備支援事業費等補助金</td> </tr> </tbody> </table>	所管府省名		事業番号	事業名	厚生労働省	0679
所管府省名	事業番号	事業名					
厚生労働省	0679	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金					
点検・改善結果	点検結果		沖縄の将来を担う子供達の深刻な貧困に関する状況に緊急に対応するため、沖縄の実情を踏まえた支援員の配置や居場所づくりを、モデル的・集中的に実施しているものであり、国として引き続き支援を行っていくことが必要である。 このような補助金の目的に鑑み、上記のとおり点検した結果、事業費の支出内容は適切である。				
	改善の方向性		沖縄県を中心に事業の好事例等を横展開するなど、引き続き、限られた予算の中で必要な事業を効率的に実施できるよう、現場の状況を把握していく。				
外部有識者の所見							
点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させるべき。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
現状通り	沖縄県等と連携し、事業内容の有効性・効果・課題について検証を行うとともに、事業の進捗状況等を把握したうえで、必要な費用について概算要求を行った。						

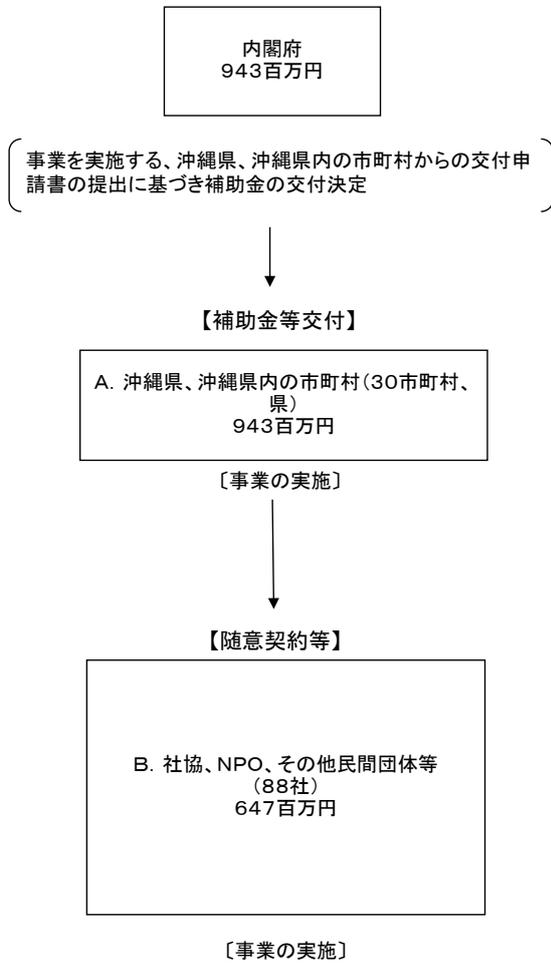
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-	平成28年度	新28-0003		
平成29年度	内閣府 (0076)						

※平成29年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 しているかについて補
 足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.沖縄県、沖縄県内の市町村（那覇市）			B.社協、NPO、その他民間団体等 （NPO法人エンカレッジ）		
	費目	使途	金額 （百万円）	費目	使途	金額 （百万円）
	諸謝金	支援員等の報酬	67.8	運営費	子供の居場所の運営に係る費用等	50.2
	庁費	支援員等の社会保険料	26.4			
	委託費	居場所型学習支援等の業務委託料	67.7			
補助金	公共施設管理団体等が実施する子供の居場所運営等に対する補助金	38.4				
計		200.3	計		50.2	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 （百万円）	契約方式等	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 （支出額10億円以上）
1	那覇市	3000020472018	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	200.4	補助金等交付	-	--	
2	沖縄市	5000020472115	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	111.6	補助金等交付	-	--	
3	浦添市	1000020472085	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	79.6	補助金等交付	-	--	
4	うるま市	5000020472131	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	74.4	補助金等交付	-	--	
5	豊見城市	5000020472123	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	53.4	補助金等交付	-	--	
6	糸満市	5000020472107	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	45.2	補助金等交付	-	--	
7	宮古島市	4000020472140	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	39.6	補助金等交付	-	--	
8	南風原町	4000020473502	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	33.4	補助金等交付	-	--	
9	石垣市	1000020472077	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	29.9	補助金等交付	-	--	
10	名護市	1000020472093	子供の貧困対策支援員配置、居場所の運営支援等	20.3	補助金等交付	-	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NPO法人エンカレッジ	8360005001925	子供の居場所の運営支援	50.2	随意契約 (その他)	1	94.9%	
2	一般社団法人 教育 振興会	9360005004431	子供の貧困対策支援員の 配置	42	随意契約 (企画競争)	1	99.3%	
3	NPO法人沖縄青年 自立援助センター ちゅらゆい	1360005003762	子どもの包括自立促進事 業	24.2	随意契約 (その他)	-	100%	
4	NPO法人エンカレッジ	8360005001925	居場所型学習支援事業(本 庁・小禄地区)	21.8	随意契約 (その他)	-	94.9%	
5	NPO法人エンカレッジ	8360005001925	居場所型学習支援事業(首 里・真和志地区)	21.3	随意契約 (その他)	-	94.7%	
6	豊見城市社会福祉 協議会	2360005000437	社会福祉を目的とする事業 の実施	20.7	補助金等交付	-	-	
7	一般社団法人大学コ ンソーシアム沖縄	2360005004999	大学生ボランティアと子ど もの居場所のマッチング	20.2	随意契約 (その他)	-	-	
8	特定非営利活動法 人待学園スクオーラ・今 人	9100005004754	子供の居場所の運営支援	18.6	補助金等交付	-	-	
9	社会福祉法人 わか め福祉会	4360005000344	公共施設管理団体等が実 施する子供の居場所運営 事業	14	補助金等交付	-	-	
10	公益社団法人 那覇 市母子寡婦福祉会	1360005000751	公共施設管理団体等が実 施する子供の居場所運営 事業	14	補助金等交付	-	-	